

## 岐阜大学社会システム経営学環 設置の趣旨等を記載した書類

国立大学法人  
東海国立大学機構

令和2年7月

添付資料3 ステークホルダーからの要望書

### 3 本学のステークホルダー及び地域からの要望

岐阜県経営者協会、岐阜商工会議所、岐阜県経済同友会及び岐阜県高等学校長協会から本学に対して、地域に貢献できる人材育成のための要望書が提示されており、「経営／マネジメント」人材の育成が求められている。

就職先は、一般企業に加え、官公庁、NPO法人、日本版DMO（Destination/Marketing, Management/Organization）及び地域社会の基盤を支えるファミリービジネスの後継者等を想定しており、このことは、県内の経営者諸団体からも要望されている。

平成23年度から平成27年度までの5年間に経営協議会において学外委員から出された経営／マネジメント教育実施の要請、村瀬十六銀行頭取と学長が対談した際に村瀬氏から出された「岐阜地域の特性を持ったマネジメント人材の養成」の要請、及び岐阜地域の経営者等で構成される岐阜県経営者協会、岐阜県経済同友会、岐阜商工会議所及び岐阜県高等学校長協会と意見交換を行った際に出された要望等を集約すると、経営やマネジメントの能力を身につけ、語学力をそなえ、地域経済が求める地域創生の実現に貢献できる人材育成を主眼に置いた、特色ある部門（経営学部）の創設が求められている。

#### 【要望意見等の主な内容】

##### 平成24年3月27日 第51回経営協議会 学外委員の発言

・岐阜大学にMBAコースを作ってはどうか。MBAの場合、自由にいろいろなところから入ってくる。入学時期も多様であり、総合大学でやるのがふさわしく、大変刺激になるのではないか。

##### 平成28年3月9日 森脇学長と村瀬十六銀行頭取の対談（抜粋）

・村瀬頭取：岐阜の産業を見てみると、地場産業を含めてその大半がファミリービジネスです。現在の日本の大学では、アメリカのMBAに相当するような教育はなされていますが、地元で家業を継ぐ人や、企業を継続していく使命を持った人からすると、ギャップがあると感じます。そこで、例えば「ファミリービジネス学科」みたいなものが岐阜大学で創設できれば、全国から学生を呼び込めると思うのですが。

学長：実は大学の経営協議会の中でも、同様のご指摘を頂戴しています。そこで現在、経営やマネジメントをテーマに学べる部門を立ち上げるためのワーキンググループを準備しました。もちろんMBAを否定するわけではありませんが、中小企業の経営や事業承継、さらに最近増えているMBO（マネジメント・バイアウト／経営陣による買収）など、企業のマネジメントを網羅的に学べる場を作ってはどうかと検討を始めています。

村瀬頭取：欧州では家業をいかに継いでいくのが大事な学問になりつつありますし、ぜひ岐阜大学でも人文系の学びを充実していただきたいですね。岐阜はものづくりが盛んですが、商業・観光も大切な産業ですから、そのあたりを学べる場を設けてほし

いです。

学長：とりわけ西濃・中濃地区はものづくりの印象が強いですが、就労人口を見てみるとサービス業が非常に多い。岐阜市は8割ほどがサービス業の従事者という見方もあるようで、地元の大学としてはこの部分も決して見逃せないと感じています。

#### 平成28年7月6日 岐阜県高等学校長協会長との意見交換

・浅井会長（岐阜県立北高等学校長）と江馬理事が、岐阜大学における「経営／マネジメント教育」について意見交換を行った。

#### 平成28年7月25日 岐阜県経営者協会会長との意見交換

- ・小野木会長（株式会社トーカイ 代表取締役社長）、大松副会長（岐阜プラスチック工業株式会社 取締役社長）、森脇学長、江馬理事が、岐阜大学における「経営／マネジメント教育」について意見交換を行った。
- ・トヨタ自動車の「改善」など、日々民間企業で行われている効率経営のための様々な取組を教育課程で展開する、いわゆる「実学」を重視すべきである。また、英語教育の必要性、インターンシップの重要性とその在り方についても指摘があった。
- ・「経営／マネジメント」人材育成に関する要望書が届けられた。

#### 平成28年7月27日 一般社団法人岐阜県経営者協会からの本学に対する人材育成に関する要望書（抜粋）

貴学では、地域の拠点として地域活性化の大きな役割を担っていることから、さらに、地域経済の活性化に向け、地域創生の実現に貢献できる人材の育成につきまして、下記のとおり要望いたします。

記

経営やマネジメント、語学に加え、地域経済が求める人材育成を主眼に置いた特色ある部門（経営学部）の創設

#### 平成28年9月1日 岐阜県商工会議所連合会からの本学に対する人材育成に関する要望書（抜粋）

地方創生の実現に向けて地域経済の振興・発展は必要不可欠であります。人口減少が進むなか、これを支える人材の確保に企業は大きな課題を抱えています。

つきましては、下記のとおり要望いたします。

記

- 1 「ファミリービジネス」の後継者育成等事業承継に繋がる経営者としての資質を育てる部門（経営学部）の創設
- 2 地場産業等の海外進出の中核を担う人材がグローバルに集まる魅力と特色を持った部門（経営学部）の創設
- 3 国際情勢の流動化による国内外の経営環境変化に的確に対応できる幅広い教養を修得できる部門（経営学部）の創設

以上の広範な人材育成を通じて、真に地域産業経済の振興発展に貢献できる経営学部を速やかに創設されたい。

#### 平成28年9月6日 一般社団法人岐阜県経済同友会からの本学に対する人材育成に関する要望書（抜粋）

課題解決の一つとして、地方がそれぞれ明確なアイデンティティーを発信して東京圏から人を呼び込むほか、たとえ地方の中小企業であっても独自の技術やアイデア、戦略性によって高い国際競争力を持つことが求められておりますが、その礎となるのは人材であります。

つきましては、本会は下記のとおり要望いたします。

記

- ・国内外の経営環境変化に的確に対応できる幅広い教養を習得できる部門（経営学部）の創設
- ・豊かな国際感覚を持ち、起業意欲が盛んな人材を育成する特色ある部門（経営学部）の創設。

#### 平成28年9月16日 岐阜県高等学校長協会からの本学に対する人材育成に関する要望書（抜粋）

※7月6日の意見交換を踏まえて7月26日の同協会代表者会議で原案を検討し、9月16日の同協会総会の議を経て要望書が提出された。

本県の国立大学には経済・経営系の学部がなく、かねてからその設置を望んでおりました。

については、貴学において、岐阜県で活躍する人材の育成を一層強化していただきたく、下記のとおり要望いたします。

記

- 1 学部創設について
  - ・地域とりわけ岐阜県の民間企業でリーダーとして活躍できる人材育成を目指した学部の創設
  - ・企業の経営やマネジメントを実践かつ専門的に学べる学部の創設
- 2 人材の育成について
  - ・グローバル社会の発展と地域創生に貢献できる人材の育成
  - ・地域デザインの基礎的な理論と実践力を身に付け、それを地域創生・地域貢献に生かしていくことのできる人材の育成
  - ・より実践的な学びの中で、社会を深く解く力と幅広い教養を修得した人材の育成
  - ・ビジネスの現場で求められるセンスとスキルを身に付けた人材の育成
  - ・継続的事業体を企画し、運営することができる人材の育成

平成28年7月27日

岐阜大学長 殿

一般社団法人岐阜県経営者協会  
会長 小野木 孝二



#### 岐阜大学における人材育成に関する要望書

当協会は、戦後間もない1948年に発足し、日本経営者団体連盟（現・一般社団法人日本経済団体連合会）とともに企業経営の立場から、労使関係の安定、雇用の開拓、人事労務管理諸制度の近代化をテーマとして活動してまいりました。

近年、企業経営を取り巻く環境は激変し、過去の経験がそのまま通用する時代は、確実に去ったといえます。当協会では、次代の潮流を的確につかみ、新しい時代の企業経営や人事労務問題の在り方を考えてまいります。

現在、人口減少が進む中、当県では県外流出が進み、その対策が課題となっています。こうした中、当協会は、働きやすい環境を実現している企業の先進事例を紹介するなどの取組みや、ますます厳しくなる採用環境への対応として、大学生のインターンシップをはじめ、貴学と連携しながら様々な事業を推進しているところです。

このような状況において、貴学では、地域の拠点として地域活性化の大きな役割を担っていることから、さらに、地域経済の活性化に向け、地域創生の実現に貢献できる人材の育成につきまして、下記のとおり要望いたします。

#### 記

経営やマネジメント、語学に加え、地域経済が求める人材育成を主眼に置いた特色ある部門（経営学部）の創設

以上

平成28年9月1日

岐阜大学長 殿

岐阜県商工会議所連合会  
会長 村瀬 泰 敏



#### 岐阜大学における人材育成に関する要望書

平素、貴大学におかれましては高度な専門職業人の養成に主眼を置いた教育や教育の基盤としての質の高い研究活動の実践などによって、地域社会に多大なるご貢献を賜っておりますことに厚く感謝いたしております。

さて、本年6月に「まち・ひと・しごと基本方針2016」が閣議決定され、全国各地において地方創生に向けた取り組みが本格化いたしております。

地方創生の実現に向けて地域経済の振興・発展は必要不可欠ですが、人口減少が進むなか、これを支える人材の確保に企業は大きな課題を抱えております。

つきましては、下記のとおり要望いたします。

#### 記

- 1 「ファミリービジネス」の後継者育成等事業承継に繋がる経営者としての資質を育てる部門（経営学部）の創設
- 2 地場産業等の海外進出の中核を担う人材がグローバルに集まる魅力と特色を持った部門（経営学部）の創設
- 3 国際情勢の流動化による国内外の経営環境変化に的確に対応できる幅広い教養を修得できる部門（経営学部）の創設

以上の広範な人材育成を通じて、真に地域産業経済の振興発展に貢献できる経営学部を速やかに創設されたい。

以上

平成28年9月6日

岐阜大学長 殿

一般社団法人岐阜県経済同友会  
筆頭代表幹事 中村 正



#### 岐阜大学における人材育成に関する要望書

平素は岐阜県のかげがえのない翅の拠点として、また高等教育の場として地域社会に多大な貢献を賜っておりますことに深く感謝を申し上げます。

さて、本会は県内経済人が自己研鑽を積み資質の向上に努めるとともに、地域経済の発展や教育文化の充実などに向けて提言活動を展開する経済団体であります。

現在わが国では、働き手のみならず企業もまた東京圏への転入が加速しており、地方経済の底上げをはじめとする地方創生の実現が大きな課題となっております。企業が東京圏に集中することなく全国にバランスよく立地して地方にも多くの人が住み生産・消費活動が活発に行われることが、わが国の存立にとって極めて重要であります。

課題解決の一つとして、地方がそれぞれ明確なアイデンティティーを発信して東京圏から人を呼び込むほか、たとえ地方の中小企業であっても独自の技術やアイデア、戦略性によって高い国際競争力を持つことが求められておりますが、その礎となるのは人材であります。

つきましては、本会は下記のとおり要望いたします。

#### 記

- ・国内外の経営環境変化に的確に対応できる幅広い教養を習得できる部門（経営学部）の創設
- ・豊かな国際感覚を持ち、起業意欲が溢れる人材を育成する特色ある部門（経営学部）の創設。

以上

高長協第50号  
平成28年9月16日

岐阜大学長 様

岐阜県高等学校長協会  
会長 浅井 正 美



#### 岐阜大学における人材育成に関する要望書

本会は、岐阜県下の高等学校及び特別支援学校の校長・副校長により構成され、岐阜県教育の推進に寄与するため、教育に関する調査研究や教育情報の伝達・交換、教育に関する建議・答申などの活動を行っています。特に、貴学とは、毎年、本会代表者と大学幹部との懇談会を開催して情報を提供し合い意見交換を行って、高大連携を密にしているところ です。

貴学には、岐阜県における唯一の国立大学として、岐阜県で活躍する人材の育成や地域経済の活性化など、地域創生の推進役として期待を寄せているところ です。

また、本会では、高等学校教育の推進及び充実に努め、文系や理系の幅広い人材の育成に努めておりますが、本県の国立大学には経済・経営系の学部がなく、かねてからその設置を望んでおりました。

ついでには、貴学において、岐阜県で活躍する人材の育成を一層強化していただきたく、下記のとおり要望いたします。

#### 記

##### 1 学部創設について

- 地域とりわけ岐阜県の民間企業でリーダーとして活躍できる人材育成を日指した学部の創設
- 企業の経営やマネジメントを実践かつ専門的に学べる学部の創設

##### 2 人材の育成について

- グローバル社会の発展と地域創生に貢献できる人材の育成
- 地域デザインの基礎的な理論と実践力を身に付け、それを地域創生・地域貢献に生かしていくことのできる人材の育成
- より実践的な学びの中で、社会を読み解く力と幅広い教養を修得した人材の育成
- ビジネスの現場で求められるセンスとスキルを身に付けた人材の育成
- 継続的事業体を企画し、運営することができる人材の育成